

バイオサイエンス学科 学会発表

【発表者について】アンダーラインは本学教員、研究員および技術職員、○は発表者、※は大学院生、卒研究生または卒業生

<p>学会名</p>	<p>第7回 植物電子顕微鏡若手ワークショップ（理化学研究所横浜事業所）</p>
<p>演題名</p>	<p>カニクサ造精器形成に対するホルモンの効果と形態学的解析</p>
<p>発表者</p>	<p>○大石奈津美※、<u>星加名奈美</u>※、<u>柴田恭美</u>、<u>横田孝雄</u>、<u>山根久和</u>、<u>朝比奈雅志</u> (植物生理学研究室)</p>
<p>内容</p>	<p>カニクサ (Lygodium japonicum) の造精器は、胞子をGA4 メチルエステルによって処理することにより、その原糸体上に誘導される。本研究は、光学顕微鏡及び走査型電子顕微鏡を用いて、カニクサの造精器形成に対する植物ホルモンの効果を詳細に解析することを目的として行った。以上の研究は、私立大学戦略的研究基盤形成支援事業による支援を受けて導入された低真空SEM等を活用して行ったものである。発表は、口頭発表及びポスター発表を併用して行われた。</p>
<p>関連画像</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>